第三百三十八號 NAMBEI SHIMPO 14 de MAIO de 1941

南米新報
NOTICIAS DA GUERRA EUROPEA E SINO-JAPONESA

ペンパウロ市セーレヘタ
モッサ八三八番地
發行所 南米新報社
購讀料 一年 二〇ミルレイス
廣告料 一段 七〇ミルレイス

本紙の特色
ニュースの週間綜合編輯

ヒットラー總統抱負を吐露

猶太主義の魔手に彼等は遂に踊る

哀れ自覺無き國々の末路

歐洲戰雲は今將にドイツの所謂春の大攻勢に入らんとして、バルカン半島に於ける獨軍側の絶對優勢なるに比し常に最後の大勝利を叫びつゝ、自國軍有利を宣傳することに拔目なきイギリス軍の連戰連敗は最早や如何に巧言を以つて蔽はんとするも蔽ふべからざる現實として公平なる世界の眼前に曝されて來た。

唯だ併し乍ら此の際米國の動向こそ敗退の一途を辿る大英帝國の消長に直接關係深きこと、て、今や米國の一擧一動こそ戰渦の中に在るものと否とを問はず極度に神經を尖らせて注視する事を怠らない斯かる時、獨逸總統ヒットラーの一言一句はまことに興味有ることであり、また大勢の歸趨に對する一大示唆でなくてはならない。即ち左に紹介するは本月四日午后六時ライヒスターグに於けるヒットラーの雄辯であるが、今回の演說に於ては特に大戰の經過を歷史的に詳述し批判したる點が讀者をして深甚なる感興を湧起せしめる。

諸君！

今は不言實行の時代である故に余は贅言を一切省略し差し迫つた必要な事柄のみを茲に述べることとする。

余が最初に諸君へ所見を述べたのは今次戰亂勃發直後で、わが國がポーランド戰はすに圓滿解決を期したる際、英佛が之れに反對して遂に火蓋を切つたときであつた。

彼等は已に一九三六年頃より新興の意氣に瀕剌として國運を挽回せんとする我が國を目の仇と爲し、機會あらば再び歐洲を戰火の巷と化せしめ間隙に乘じて我が國を地圖の上から抹殺せんと虎視眈々たるものがあつた。然るに一度ポーランド問題惹起するや、これを以しドイツ膺懲には天與の好機會なりと考へたのである。當時我が國はイギリスへ向つて再三協調を申入れたるも頑迷なる野心家達によつて斷乎として斥けられた。その結果彼等好戰の野望をして今日の如く實現せしめるに至つたのである。

而してイギリスのそうした野望の遂行に拍車をかけたものは實に米國であつた。

想ふに現下世界の狀勢は何れの國家も、內政に於て官民の一致が非常に困難であるが、中に就いても實力無き統率者は斷えず內援を惹起せしめ、その鎭壓に苦心慘澹たる有樣である。そこで彼等實力無き爲政者が發明したことは、勝算有りと見れば外國に喧嘩を吹き掛け戰爭に依り國民の心理を轉換せしめる事であつた。

蓋し實力を有せざる爲政者としては最も賢明なる保身術と謂はなければならぬ。併し乍ら其の蔭に絲をひくものを見逃してはならない即ち人類の大敵ユダヤ主義の魔手である。彼等無自覺なる爲政者は愚かにもその魔手の絲に操られて踊らされてゐるのである。

彼の金融界や軍需工業界は悉くユダヤ主義の魔手に掌握せられ遂に幾多の野心家を自由に踊らせるに至つた。即ち今次の戰爭は露骨にその事實を示してゐるのである。

斯くて先づ第一にポーランドが其の魔手の犧牲に供せられ遂に滅びた。當時余はポーランドの次に出るであらう被害者を憂慮し、再び世の好戰家達へ心から反省を求めて和平案を提出したのである、一九三九年九月六日の事である。余は全世界の列强に向つて、

『我々は決して英佛の領土に對して野心を持つて居らないし、又戰爭ほど無意氣なばか〳〵しいことはない。一度戰爭となれば一瞬にして大都會も文明の施設も灰燼に歸して仕舞ふ、唯だ互に損害を被るばかりだ。』

と聲を勵まして警告した。

然るに一九三九年十月一日我々のそうした誠意ある和平の警告は空しく斥けられたのである。彼等はわがドイツが新興の意氣に燃え既に國力の充實せるを見ては耳をかさなかつたのだ。のみならず英佛兩國へドイツが和平案を提議せるは一九四〇年の春の戰を回避するがためであるとまで誹ひたものである。

△

魔手に踊つた最初の犧牲國はポーランド

獨の和平提議は一蹴さる

今週話題

○……○

【ワシントン發】應召日系兵も多くなつたのでアメリカの兵營で何んなものを兵隊さんが三度々々食べて居るかと御臺所をのぞいて見ると、驚く程の御馳走が澤山ある。

贅澤な兵隊さん達

朝食

新鮮な三切のベーコンに卵、フライポテト、ミルク、コーヒー飲み放題。それにブルームまたはアツプル・ソースがつく、トースト三切れにバタ畫食

イタリアン・スパケテ、ミート、ヘツド・レタス、それにドレシングがつくクリームコーンブレツドプツデングまたはパイ・ケーキ、アイスクリーム飲物はココアコーヒーミルク類なんでも飲める

夕食

ベーキ・ハム又はその他の肉類、ポテトに野菜（スピニチキヤロツ等）サラダにマツフィン又はビスケツト、カツプケーキ

よもやま

その他キャンデー、果物類、飲み物は晝食と同樣

○……○

最近滿洲國が調査發表した處によると、滿洲國の人口は四千三百二十三万四千人で內譯男二千三百九十一万九千九百六十三人、女一千九百三十一万三千九百十一人であることが明白となつた。世界各國の人口から云へば第十位にある。

滿洲國の人口 第十位

滿洲國の第一回人口調査は一九四〇年十一月一日に行はれたが未だ其の結果は發表されて居ない。然し前記の數は、今迄行はれた何れの推定よりも確實性を有するものである。一粁平方の人口稠密數は滿洲國に於ては卅三人であり、之れは日本の百九十人、獨逸の百三十五人、伊太利の百四十人に比べると遙に稠密の度が激しいことになる。

世界各國中人口の多い國の順位は即ち次の通りである。一支那、二蘇聯、三米國、四獨逸、五日本、六英國、七洪牙利、八ブラジル、九伊太利、十滿洲國（日本郵船通信による）

○……○

皇軍々犬の奮闘振り

日本全國に居る犬は約四百万頭と云はれてゐるが、軍用犬の四百万頭のうち、軍用犬に適して居るセーバード、ドーベルマン・エアーデール、テリヤの三種は約五万頭あるを。軍用犬にはこの種の犬を、ある期間訓練して初めて役立つやうになる。今度の支那事變で、軍用犬はどんな活躍をして居るか、三年間も中支方面に從軍して最近歸還した武藏野の軍用犬養成所長阿邊啓記中尉に聽いた。

○……○

軍用犬の戰地に於ける任務は、傳令、警戒、運搬、衛生、搜索などである。傳令は一番華々しいもので、敵彈の雨と降る戰場へも前へ！と號令されば壕籠の中からパツと身を躍らせて味方の陣地へまつしぐらに駈けし行く。利口な犬になると、自分の前脚で土を掘つて敵彈を避けながら任務を果したり、千米突も二千米突もはなれて居る味方の陣地を探し當てたりする。この傳令に富つた軍用犬が敵彈にうたれながらも、前脚で這つて陣地へ歸つた話や數十頭の野犬におそはれ、その野犬を嚙み殺して任務を果した話などがある。

○……○

警戒に當る犬は歩哨の兵隊と一緒に見張りに立つて居る、特に夜間など支那兵が物陰にかくれながら、そつと忍んで來るのを發見するのは、とても上手で、兵隊三人位ひの見張りを犬一頭で立派に果す。衛生犬と云ふのは味方の戰死者や行方の分らぬ兵隊の搜索にかけては、その鋭敏な鼻で敗殘兵をさがしたり、便衣隊を發見したりする。面白いことには地雷までも探す。日本の占領地帶の鐵道などへ、支那の敗殘兵がよく地雷を仕かけることがあるがこの軍用犬を放しておくとすぐ發見したり吠えたり、脚で掘つてその場所を敎へる。

また食糧倉庫などへよく泥棒が入るが、この犬の歩哨のために嚙みつかれたり捕つたりする泥棒が澤山ある。激戰に次ぐ激戰で味方は彈を全部擊ちつくし、これから先は肉彈戰よりほかにないと云ふ時、敵の機關銃の掃射をうけながらも、後方の陣地から彈藥を背負つて勇敢にかけて來る軍用犬の姿を想像して欲しい。そして兵隊がその犬にどんなに感謝するかを考へて貰ひたい。一緒に外套にくるまつて犬と一緒に寢る兵隊このやうに戰地では兵隊と犬とは同じ戰友い氣持もで働いて居る。【東京特報】

○……○

迷頑ぬめ認を意を誠

誘ふ渦中に亂戰を洲歐全に遂

一九四〇年七月十九日余はこのライヒスターグに於て第三回目の演說を試みたことは今猶諸君の記憶に新たなる事である思ふ。その時に於ても重ねて世界平和のために所懷を吐露するところがあつた然も其後は當時余が逃べた通りになつて來たではないか。だが余の誠意を飽くまで疑ふ彼等は、その言葉に對し卑怯だとか或は敗戰恐怖の言だとか稱して却つて汚名をかぶせてゐるのである。その上虛言を以てあらゆる術策を弄し、全歐を戰亂の渦中に卷き込んだが、それで果して彼等に利が有つたか、靜かに自省して見る必要がある。唯だ此の場合憐れむべきは國民で、頑迷度すべからざる爲政者の爲めにいや〳〵ながら我が國と戰爭を續けてゐる。依つて我軍が英本土空爆の際は出來得る限り罪無き民衆を傷つけぬやう命じて居るものかと探し歩いたが、不幸にして彼の足の向ふところ好適な材料が幾もころかつて居たのである。

この冬期の間にも彼は頻りにドイツの惡宣傳をして廻り、如何にも我國が疲弊困憊して居るかの如くウソをつき、又その言葉を濁すために過ぐる一九三九年の秋や一九四〇年の春自分が吐いた言葉を想起して、英軍はまだ〳〵今後百ケ師團を動員する能力が充分にあると豪語した。併し昨年五六月獨軍の優勢は果然チャーチルの夢を破つたにも拘らず、その秋には又も彼一流の空想を以つて大きな事を言つたが、それも水泡に歸した。然かも偶々ルーマニヤの寇返りに依りバルカン半島に對する彼の豫算は全くはづれた。その談に觸れる前に先づバルカンに於ける我が國の政策や余の意見を述べてみやう。

英國の政策は離間と中傷

チャーチル評

（此時ヒットラーは猶深く英國宰相チャーチルの事に言及して曰く）

バルカンに於ける獨の政策如何

白紙を以て臨む

此の男は五ケ年間あまりヨーロツパをうろつき廻り何處かに戰爭の口火は無いものかと探し歩いたが、不幸にして彼の足の向ふところ好適な材料が幾もころかつて居たのである。

この冬期の間にも彼は頻りにドイツの惡宣傳をして廻り、如何にも我國が疲弊困憊して居るかの如くウソをつき、又その言葉を濁すために過ぐる一九三九年の秋や一九四〇年の春自分が吐いた言葉を想起して、英軍はまだ〳〵今後百ケ師團を動員する能力が充分にあると豪語した。併し昨年五六月獨軍の優勢は果然チャーチルの夢を破つたにも拘らず、その秋には又も彼一流の空想を以つて大きな事を言つたが、それも水泡に歸した。然かも偶々ルーマニヤの寇返りに依りバルカン半島に對する彼の豫算は全くはづれた。その談に觸れる前に先づバルカンに於ける我が國の政策や余の意見を述べてみやう。

從來わが國は領土的野心や弱小國の侵略などは毛頭考へては居ないのである。換言すればドイツは今迄利己的立場に於てバルカン諸國の領土や內政に關し容喙した事はなかつたが、經濟的相互援助の意味で彼我の提携を計つた。そしてわが國が工業國として、農業國としてのバルカン諸國への希望を持しつ、良き友邦として待遇して來たのである。わがナチスは結成頭初より整々堂々と爲すべき事を成し、それらバルカンの友邦へはデモクラシー國の如く札束では報ゐず貴い生產物資を以つて友邦に報ゐてゐる。そして常にその國內產業の振興を激勵して來たが、勿論毫も野心を有せず唯だ人類福祉の增進と云ふ理想からであつた。然るに何事も此しく觀察する能力を缺けるチャーチルはこれらバルカン諸國を煽動してドイツを野心國と稱し、雌間中傷策に務めた結果が今度のバルカン戰となつたのである。而してその最初の檜玉に上げられたのがルーマニヤで、ギリシヤも亦同樣のことを繰返して憐れむべき末路を辿り、所詮、大言壯語にも似すイギリスが是れまで終始一貫して完全に援助した國は一ケ所も無いのである。

彼等は唯だ自國の醜惡なる政策へ引き入れる事に汲々たるのみである。

ルーマニヤは英の口車に乘つて意外に高い犧牲を拂つた形で、出來るだけ樞軸より離れる事に努めた。ルカン諸國中ギリシヤは英の援助なるものを比較的必要とせざる國であつたにも拘らず、遂に甘言に乘せられて了つた。余は今日でもギリシヤの爲政者と國民を同一視得ないのだ。何故ならばギリシヤの政治家達は己れの義務は果さず只管イギリスの手先きとなつて躍

希臘に於ける戰

其の實は英軍との戰鬪にして同時に英の野心暴露

併しながら、わがドイツは世界に向つて、第二次人戰時代に於けるサロニカ計畫を再び繰返さざらんことを發表しなければならなかつた。然るに殘念にも彼等はわが聲明を信ぜず、かつて味を占めたサロニカ計畫でドイツをおびき出そうとしたが、われ〳〵は其手には乘らなかつた。結局イギリスはサロニカに重点を置き、こゝに人軍を集結して新サロニカ軍の編成に努めて飛行場要塞を設け、最後に兵が送るばかりになつて英本土よりギリシヤへ向け續々大量の武器が輸送されたのである。

一方、北アフリカに於けるイタリア軍の機械化部隊は英軍のそれに比し性能不充分のため敗北した、チャーチルがリビアの戰線に見切りをつけて、ギリシヤへ向け出る必要に迫られた時、主にオーストラリアとニユージランドの兵を此方面に振り向けた。これから云つてもバルカンに於ける英軍基地獲得の野心が窺はれる。

茲に於て余は該方面に於ける我が軍をして英軍のそれに對抗出來るまでに增强した。故にこの軍事行動は直接わが軍とギリシヤ對のものではなく、事實は英軍に對するものであつた事を此機にハツキリ逃べて置きたいと思ふ。

イタリア軍は北アフリカに於て失敗したるも未だ曾て一度もムツソリニからわが軍へ應援を求ない何故ならば伊軍とギリシヤ軍との戰鬪は必ず伊軍側に有利に展開する事を見越して、其後北アフリカへ伊軍の移動を計畫してゐたからである。ムツソリニのギリシヤを先きに片づけて後アフリカへ向ふと云ふ作戰に對しては自分も同感である獨軍が最初ギリシヤへ集結したのも決して伊軍を援助する目的ではなく伊希戰の間隙に乘じ、ひそかに英軍がバルカンへ集中してゐたるに對し備へるために外ならなかつた。

即ちイギリスは第一次大戰の轍をふみ伊希戰の火事場泥棒を稼ぎ、ユーゴスラビア及びトルコ兩國の籠絡を策謀した。この二國は余が總統就任以來常に苦心して親善關係を維持せんと努力した。

第一次大戰の轍を踏み伊希戰の間隙に

乘じ火事泥稼ぎを謀る英國

第一次大戰の當時ユーゴーはドイツの敵で、戰の導火線赤ユーゴー其國であつたが、わが國の國民性としては縱令敵たりと雖も機緣さへあれば其の善導に努めこそすれ憎惡心は持たないのである。

トルコは第一次大戰ではわが國の味方でわが國の敗戰に對し、非常に同情してくれた國である。新興トルコを建設した根本精神は實君臨してゐるので戰雲を眺めながら、飽くまでも中立を固守してゐる。

併しユーゴーは遂にイギリスに籠絡せられて我國を裏切つた。余が是れまでユーゴー國に對しどれだけ好意をもつて待遇して來たかと云ふ事は諸君のよく知れるところであると思ふ。

（第三面へ續く）

カーザ東山
CASA TOZAN, LIMITADA

S. PAULO……Rua Florencio de Abreu, 308 - 322
C. Postal 528 - Tel: 3-1141 - 44
SANTOS……R. do Comercio,98 Cx. 911 - Tel. 2106
RIO DE JANEIRO……Rua S. Pedro, 63
C. Postal 3342 - Tel 23-4031
LINS……Av. Voluntario Rosalino Silva, 147
C. Postal 11 - Tel: 240
MARILIA……Rua 9 de Julho, 1277
C. Postal 74 - Tel: 460
P. PRUDENTE……R. Tenente Nicolau Maffei 302
C. Postal 17 Tel. 300
PROMISSãO……Rua Julio Prestes, 1057
C. Postal 16 - Tel: 50
GUARANTAN……Est. Guarantan N. O. B.
ALVARES MACHADO……Est. Alvares Machado E. F. S.

東山銀行
CASA BANCARIA TOZAN, LTDA.
伯貨定期預金年六歩
S. PAULO - SANTOS - LINS - MARILIA - P. PRUDENTE

切り取つて手紙の表にはられたし

Banco Especie de Yokohama, Ltd.
The Yokohama Specie Bank, Ltd
Rua da Candelaria No, 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro

◆伯貨預金
定期預金 半年以上 年三歩半
特別當座預金 年二歩
外に當座預金（小切手）も御預り致しますが、日本貨預金は御取扱ひ致しません。

◆鄉里送金
御鄉里への御送金は送金人一人。受取人 人に付き毎月二コント迄許可せられます、送金特別稅五分（五%）は弊店への御送金額中より差引き申受けます。
鄉里送金爲替は爲替管理法上、特別自由爲替と申しまして一般の爲替取引から隔離されて居りますので相場も一般の爲替取引相場とは關係のない別個のものであることを御承知置き御願申上げます。

横濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

純粹日本文學の精神

今昔物語（四）

△

この物語の特色は、豪强で朴訥な所にあつた。平安時代の上流社會に行はれた物語が優美典雅で、女性的な美しさに滿ちされてゐる作品であるとすれば、この物語は、民衆社會の力に滿ちた文學であつた。彼の感情に訴へる所が多いのに對して、これは意志の文學であつた。明かに平安時代の文學の一般的な通念に對して、今昔物語は異端者であつたのである。併し、この異端者は、平安時代が過ぎてやがて武家の世の中になると、もう異端者ではなくなつた。今昔物語的な力强い文學が、當時の文學の常識となつた。民衆の生活が種々の文學の表面にも現はれて來て說話傳說の文學がその時代には甚だ盛んとなつた。今昔物語は、それらの文學の先驅者であつたのである。

△

平安時代の文學が一般に優美な情調や物のあはれを喜んでゐる時、今昔物語では素朴な力の文學が强調せられてゐた。當時の多くの作品が男女の關係を情痴に近いまでの筆致で書いてゐるのに對し今昔物語は雄々しい鬪爭と節義、廉恥の世界を取り扱つてゐた。公家廷臣の生活に對して、武士が文藝の世界に登場し來たのも、この物語が最初であると云つてよい。つまり、當時のすべての文學に對して、今昔物語が示すものは全く違つた世界であり舞臺であり、登場人物であつたもとより一般の物語と共通する部分もあるが、しかもこれに對する態度はやはり甚だそれより遠いものがあつた。

△

關東に筑田の源二と、村岳の五郎といふ二人の武士があつた。互に勢力を爭つて仲が惡くなり、各家來を率ゐて戰ふことになつた。併し、二人は、その實力を試みるために一騎打の勝負を決することに定め、馬に乘つて馳け廻りながら、互に相手を射つた所、いづれも、巧に矢から身をかはしたが、その矢は、相手の急所を射抜く所に當つてゐたこれによつて、相方とも腕前のすぐれてゐることを互角の勝負であるといふことがわかり、その後は互に相手の力量を認めて仲よく過ごしたといふ。いかにも關東武士の剛毅率直な心を描き出した物語などは、到底、宮廷の女性によつては書き現すことの出來ない世界である。

袴垂といふ盜人の大將が立派な着物を着て笛を吹きながら、そぞろ歩きをしてゐる藤原保昌を强奪しようとして、相手の物に動じない悠然たる樣子に、却て袴垂の方が氣を呑まれるといふ有名な話も亦、この物語に初めて見る所である。

△

强力の話の多いのも、この物語の特色として、その力に滿ちた一面を見ることが出來る。廣澤の寬朝僧正が、一人で、建築場を見廻つて歩いてゐると追剝が出たので足で蹴飛ばすと姿が見えなくなつた。どこに行つたのかと不思議に思つたが、後で他の僧侶が調べて見ると、その追剝は、建築場の高い足掛りの上に蹴上げられて引かかつてゐたといふ話。

△

相撲取と大學の學生が喧嘩をして相撲取の中の、特に力自慢の大男が、學生の中の、春の低い男が最も喧嘩を挑んで來るので、これを蹴倒さうとしたところ、蹴はづして足の高く上りて仰樣になるやうに倒るを、此の衆其の足を取りて、其の相撲を細き杖などを人の持たる樣に提げて『其の提げたる相撲を投げければ、振りぬきて二三丈許り投げられて倒臥しにけり身碎けて起き上る可くも非ず成りぬ』といふやうな力比べの話。

△

如何なる彈壓があつてもイギリスに屈服してはならぬ。印度は印度人の印度にせよと叫ぶ民衆、イギリスの實庫、印度をその手に確保せんと死に物狂ひの努力を續けるイギリス政廳、この兩者の抗爭は今後益々激しくなり、殺伐たる有樣となつて行く事だらう、イギリスの戰爭に協力するか否かは印度人自らが決定すべき問題であり、民主々義擁護の戰爭ならまづ印度の獨立を認めよと彼等は叫んで居る、ヨーロッパ戰の進展によりイギリスの印度への道が地中海で遮斷され、イギリス護送船團の不足は益々イギリスの印度統治力を弱めて來て居る、このチャンスを印度人は如何に利用して行くか複雜な國內の運命を賭して、乘り出さんとして居る。

此敗殘國家と樞軸國家とは、何が故に此くの如く對立するに至つたかと云へば一方には思想の相違があり他の一方には民族精神の相違がある。

敗殘國家共通の思想は、個人主義である。個人主義は當然利己主義に墮し、利己主義は富の爭奪、即ち階級鬪爭に終る、斯くして是等敗殘國の共通の運命は、限りなき國內富貧の爭鬪に危機を顧みる暇なき有樣となる。是か樞軸國家の健全なる國家思想に衝突して、一たまりもなく破壞した所以である。

今や米國の此の敗殘國家の覇者として、此等の國家を輔導せんとして居る。其思想に於て既に敗殘的である。そして我國を誘ふて、此の敗殘國家群に投ぜしめんとして居る。我等は米國の凋落の兆既に顯著なる時何を苦しんで其沒落の跡を追ふの愚を爲さうぞ。我等は唯米國の衰微を氣の毒に思ふ丈けである。

敗殘國家は民族としても退嬰的であり、消極的である。之と反對に日獨伊の三國は、躍進的であり、膨脹的である。前者の所謂、三和主義とか、自由主義とか云ふ所の者は、唯事なかれ主義の別名に過ぎない。

從つて樞軸國家と、敗殘國家とは到底永く相兩立し得ざるのである。日獨伊の三國の躍進的精神は如何なる力を以て之を抑制せんとするも到底不可能である宛も河水の大海に出んとする運命の如く、其の內に此の巨艦も含まれて居る。其の艦名は一、本籍、二、位、勳、功、爵（昭和十三年八月十九日現在）三、現住所（番地又は字名ヲモ併記ノコト）四、寄附年月日五、寄附金額六、代表者アラハ氏名七、其他參考トナルヘキ事項ノ調査方依頼有之タルニ付該當者ハ至急當館宛右諸項御回示相成度シ

記

ビリグキ町非常時祖國謝恩期成同盟役
大原ゑ二　片瀨竹次　清水古四郎　山形善太
山中清作　松尾研
ビリグキ町非常時祖國謝恩期成同盟會
村上京之助　村上芳子
サンミゲル町
セルケーラセザール驛　第二**モンソン**小學校
人和植民地青年團
バストス　古澤文之助　紙谷亀太郎　吉備商會內
味野謹子外四名　第五小學校　第一小學校
マリリヤ　橋口傳
バウルー　**バアロプレート**植民地日本人有志
チビリツサ　**バーラグランデ**植民地日本人有志
小松文三
ドアルチーナ　日本人會
セルケーラセザール　兒玉正一
クラビニヨス　杉浦由太郎
ラツユアセツカ　植民地青少年一同
ジヨゼ　テオドロ　橋口傳
ポンレチロ　耕地在留人有志
ブエノポリス　**カンタカーロ**耕地在留邦人六名
ヴイスコンデ　**パラナイバ**湯井炳權（若ハ湯井炳柱）
サランデー　**サンタイレネ**耕地外三耕地ノ邦人
サンジヨン　青年會
昭和十六年五月八日
在**サンパウロ**大日本帝國總領事館

不參加運動に英・躍起の彈壓

印度は印度人の手へ

下時戰の現實の印度

【本社東京特報】ドイツ空軍の猛攻擊の前に英國は本土防衛に手一ぱいになつてゐる時、尨大なイギリス屬領の維持は困難さを加へて來て居る、まして、衰弱して行く戰時下イギリスの治下にある印度は現在如何なる狀態に置かれてゐるか。

シは近日中に黑海の一

更に九月に入つてガンヂーと肩を並べる國民會議派のジヤワハラル・ネールさへ逮捕された、かくの如く昨年九月末現在でイギリスの彈壓によつて捕へられ、獄につながれた印度人は前衛派だけで一萬名以上、勞働組合、農民組合を合計すれば二萬二千名以上に達してゐる。

この大量彈壓はイギリスの印度侵略の歷史から見れば格別意外なものではなく獨立を目指す眞面目な印度人と飛行機からの一齊掃射で慘殺する事も平然と行ふ實例に見れば當然なものであるとしても、最近の彈壓としては大掛りなものである、イギリスの彈壓は何を意味するかと云ふと、それはイギリスが特に戰時下にあると云ふことを重要視し、印度獨立運動が一層切迫した問題になつて來たので、かくの如き大彈壓を加へたものであり、この爲に流石の反英獨立運動陣營の足並みも亂れ勝ちとなり、全印大會で決定されたイギリス政廳との鬪爭手段も遂に實行を見ず、國民會議派の急進派はネールの逮捕によつて穩健派のガンヂーにとつて替へられ、一度はその曖昧な態度のために印度青年層から見捨てられたガンヂーは九月十八日の國民會議派運用委員會で再び迎へられて溫和的になつた會議派の指導者となつた。

△

以上の如く印度の即時獨立を主張する急進派の退却が實現したのはイギリスの苛酷な彈壓の外に印度土着の產業資本家の裏切行爲があつた爲であると、即ち土着產業資本家は今度のヨーロッパ大戰勃發と共にヨーロッパとの取引が杜絕へ、甚だしい不景氣に惱まされてゐた間は彼等は會議派幹部と連絡しつゝ、反英運動强化を行つて居たが、昨年六月七月のイギリス本土の危機と共にイギリスへの軍需品提供の政策が樹立されたのである。

△

平安時代の文學が一般に優美な情調や物のあはれを喜んでゐる時、今昔物語では素朴な力の文學が强調せられてゐた。當時の多くの作品が男女の關係を情痴に近いまでの筆致で書いてゐるのに對し今昔物語は雄々しい鬪爭と節義、廉恥の世界を取り扱つてゐた、公家廷臣の生活に對して、武士が文藝の世界に登場し來たのも、この物語が最初であると云つてよい。つまり、當時のすべての文學に對して、今昔物語が示すものは全く違つた世界であり舞臺であり、登場人物であつたもとより一般の物語と共通する部分もあるが、しかもこれに對する態度はやはり甚だそれより遠いものがあつた。

△

關東に筑田の源二と、村岳の五郎といふ二人の武士があつた。互に勢力を爭つて仲が惡くなり、各家來を率ゐて戰ふことになつた。併し、二人は、その實力を試みるために一騎打の勝負を決することに定め、馬に乘つて馳け廻りながら、互に相手を射つた所、いづれも、巧に矢から身をかはしたが、その矢は、相手の急所を射抜く所に當つてゐたこれによつて、相方とも腕

獨蘇愈接近

覆面の獨裁者スターリンが突如黑幕の裏から躍り出してソ國首相に就任して世界を驚かせたが、更にロンドンUPより傳へる所によればヒツトラー及びスターリ

軍艦今上於て會見し、重要協議を遂げるが就中獨軍のイラク及びソ軍のイラン進駐を相互に是認し、土耳古をして英土同盟より脫退せしめる等の問題が注目されてゐる。

獨立急進派の退却は當局の彈壓外に

資本家の裏切行爲

△

ロッパとの戰爭へ奉仕する方が自己の懷を肥やす結果になると云ふので、會議派を裏切つたのである、斯してボースなきあとのネールもイギリスの戰爭へ奉仕する方が自己の懷を肥やす結果になると云ふので、會議派を裏切つたのである、斯してボースなきあとのネールもイギリスの戰爭へ奉仕する方が自己の懷を肥やす結果になると云ふので、會議派を裏切つたのである、斯してボースなきあとのネールもイ

ち、土着資本家は結局イギリスの戰爭へ奉仕する方が自己の懷を肥やす結果になると云ふので、會議派を裏切つたのである、斯してボースなきあとのネールもイ

ギリスの手に奪はれた。會議派は再びガンヂーによつて率ゐられる事になつたがガンヂーは昨年十月十五日個人的非暴力不服從運動の開始を宣言し、反英思想を宣傳すると共に印度人が軍需工場で働く事を極力妨害することにつとめてゐる。

△

かくしてイギリス人の彈壓と資本家の裏切とにより國民會議派の運動方向は即時獨立から漸進主義に變りつゝあるが、イギリスの物資雜による印度よりの物資の要求之に伴ふ勞働の强化生活費の上騰に對する民衆の不滿は次に高まつて來て居り、この大衆の不滿はコミンテルンの手先である印度共產黨利用するところとなり、軍需產業の罷業鬪爭が各地に頻發するに至つて居る。モスクワからの報ずるところによればナグプールにおける一萬七千名の紡績勞働者が政治的動機から罷業を開始し、更に一萬に拡がる模樣である。ボンベイ、デリー其他では五千の勞働者が罷業に入り、ボンベイ、デリーの反英デモが大々的に行はれ、之を鎭めるためイギリス官憲の發砲により流血の慘事を惹起したとの事である。更に一月三日には印度民族運動の興望を擔ふ國民會議派議長マウラナ・アザツト氏が逮捕され、一年六ケ月の禁錮に處せられて居る、いづれにしてもイギリスが屬領統治の力を失ひつゝあるに伴ひ、イギリスの印度彈壓は次第に深刻なものとなり、印度民衆の獨立運動を抑へるには手段を選ばぬ政策は印度民衆の極度憤激を買ひ、民衆は各都市に於る獨立示威運動と勞働者の罷業とを以てイギリス側に反抗してゐる。

歐洲戰の雲行と共に印度の雲行も亦險惡

印度はインド人の印度へ

黨派關係を調整して獨立運動に險惡な雲行きに蔽はれやうとして居る。

動を如何に統一して行くかイギリス最大の實庫は次第

英國の戰爭費實に八百五十億圓

英財界重大問題

ロンドンよりの報によればチャーチル英首相は愈々一九四一年度戰時豫算を議會に提出したが、日々嵩み行く尨大な軍事支出に對し英政府は如何に今後の戰時財政を賄つて行くかが、目下英國財界の重大問題となつて居る。去月末をもつて終つた一九四〇年度の財政狀態を見るに、支出約三十八億ポンド（日本金約六百四十六億圓）收入十四億ポンド（約二百三十八億圓）差引不足二十四億ポンド（約四百六億圓）で、開戰以來二月末まで約一ケ年半の數字は

支出四十五億ポンド（邦貨約七百六十五億圓）
收入十九億ポンド（邦貨約三百二十三億圓）
差引不足二十六億ポンド（邦貨約四百四十二億圓）

右不足を賄ふため、長期公債十五億ポンド、短期公債十五億ポンドが發行され、內七億ポンドが銀行預金の增加、即ち通貨膨脹の原因となつて居るが、嚴重な金融統制の結果物資と通貨の均衡が維持され、開戰以來の卸賣物價騰貴三割七分五厘止まり、今月までのところ惡性インフレを喰ひとめることが出來た、併し軍事支出は日を追つて增大し昨年二月に四千万ポンド（邦貨六億八千万圓）であつた一週間の戰費は、最近では九千四百万ポンド（邦貨約十六億圓）越へるに至つた從つて一九四一年度戰事豫算は支出四十五億乃至五十億ポンド（八百五十億圓）と見られるが、之れに對し收入は最大限に見積つて十七億ポンドを越えず、差引三十億ポンド（五百十億圓）見當の不足はまぬがれないと豫想されて居る。

從つて英政府としては鐵道運賃、ホテル代等に重稅を賦課、所得稅率の引き上げ個人に對する超過所得稅、煙草、ビールガソリンなどに對する間接稅の引上げなどの手段を講ずるであらうがこれと同時に强制貯金ならびに國民の消費制限を實施して長期公債を消化させる必要が生ずるのではないかと見られる、然しながら、尙ほ相當多額の定期公債の發行は不可避であらう

ワシントンよりの報によれば、米國の兩洋艦隊作戰計畫の一部として建造せらるべき五隻の軍艦は、六万噸乃至六万五千噸級の巨艦で、世界最大のものであると下院海軍委員ミネソタ州選出代議士マアは條約範圍內で五萬八千噸超弩級で、の軍艦建造を主張してゐたが、一切の戰鬪裝備を施せば全排水トン數は六万五千トンとなる。既に九月九日海軍省は七隻の建艦契約を

米國建艦を急ぐ

五隻を一組の級噸五千噸六万

ナマ運河の水門を擴大改築に着手して居るのでこれは少しも問題とならない。尙ほ今回の巨艦は十八吋砲を備へつけるやうになるであらう。或は現在の儘十六吋砲策をとり其數を增す樣にするかも知れない。三万五千噸級には今十六吋砲が九門据つてゐる。又一方ではパナマ運河水準均衡策も考慮されてゐるが之には十億弗を要すると云はれて居る

求少年

伯國生れにてグルツポを卒へたる十五六才までの身體强健なるもの夜學に日本語を敎授する眞面目にて見込ある者は希望により夜學校へ通學せしむ。望ある者は父兄同伴來談あれ。書面の問合せには應ぜず

求青年

日本にて中學を完全に卒へたる廿五六才までの者日本人として思想堅實文筆の業に興味を有し身體强健なるもの社員見習生として採用したし、希望者は履歷書及學歷証明書を携帶午後來談あれ。

五月十四日
聖市　南米新報社

廣告

東京府總務部ヨリ左記各位ノ昭和六年乃至九年事變ニ際シ爲サレタル寄附行爲ニ對シテ行賞手續上必要アル趣ニテ

カフエー　サントス（四級品）二四、000
リオ（七級）二〇、000
アルゴドン（四級品）二六、250
白米（アグーリヤ）買値　二二、000
エストラ　ポ　ン　二六、000
フエジヨン　買値　四五、000
ムラチーニヨ　00、000
同上**ポン**　00、000
ミーリヨ
アマリニヨ　一七、250
アマレロン　一六、250
バタチンニヤ　買値　00、000
エスペシアル　ポ　ア　00、000
メリケン粉
一等品　五五、000
砂糖（白極上）六九、000
バンニヤ（箱）六三、000
マモーナ　五二、000

主要產物市況

廣告

左記ノ者ノ現住所承知致度ニ付本人又ハ御存知ノ向ハ當館迄至急御一報相煩度

記

一、靜岡地方裁判所濱松支部ヨリ訴訟書類接到
靜岡縣濱名郡河輪村東　四七五番地　曾布川フミ子
一、昭和十五年十二月一日附外務大臣感謝狀　高田俊三
一、所在調査願ニ關スル件
福井縣今立郡舟津村西鯖江　岡田等
佐賀縣神崎郡三田川村字吉田一七五番地
熊本縣宇土郡三角町　野中榮次
長野縣南安曇郡穗高町四三五六番地　人久保久太郎
大阪市東淀川區浦江一通り（推定）　赤羽まつみ
滋賀縣甲賀郡伴谷村字ト山　高道眞造
北海道靜內郡東靜內村無號地　林田忠次郎
長野縣人　竹內忠吉
猪俣久美
茨城縣人　明治三十年一月十五日生　長山勝海
高知縣人　松野尾泰
昭和十六年五月七日
在**サンパウロ**大日本帝國總領事館
Consulado Geral do Japão
Caixa Postal 1167 São Paulo

Comunicado oficial do Consulado Geral do Japão em São Paulo

第六回**國防獻金相撲大會**
一、時日　昭和十六年五月廿五日『日曜日』
一、場所　アラサツーバ市サフイオツチ遊園地
主催　アラサツーバ有志一同
後援　ブラジル朝日新聞社
南米新報社
●力士諸君には當日の宿泊券一日分及び旅費（實費）を差上ます

御挨拶

謹啓陳者當所ハ一昨年五月京地ニ開設以來一二三對一（本邦品輸入額約一萬六千圓）テフ極端ナル片貿易ニ有ル對ペルナンブコ本邦輸出貿易ノ振興ヲ急務トシ貿易報國ノ念願熾烈ナル本邦輸出業者ト協調シイ及乍當所ノ使命達成ノ爲メ粉骨碎身ヲ期シ參候處近時當市場ニ於ケル本邦商貨ノ實物宣傳ノ缺如ヲ痛感サレタルヲ以テ歐洲大戰勃發英獨商品ノ退陣以來當地必需品ノ供給ハ日米依存ニ傾ケル此ノ機會ヲ利用シ北伯千六百萬住民ニ本邦優良輸出商品ヲ極メテ自然ナ方法ニ依リ紹介宣傳スル事ハ日伯貿易ノ振興上時宜ノ策ト信ジ候ニ付今回當所ハ貿易組合中央會ノ贊同ヲ得人口五十萬ノ當レシフエ市ノ最繁華街 RUA NOVA ニ本邦商品展示ショーウインドウヲ新設致候右ハ當所トシテ普ク江湖ノ御利用ニ供シ母國輸出業者並ニ南伯本邦貿易業者各位ノ御協力ヲ得テ本計畫ヲ意義アラシメ度存候ニ就イテ右本機關ヲ御利用精々御出品相願度此段御披露旁々御勸誘申上候

昭和十六年五月十四日
ペルナンブコ貿易斡旋所長
吉田喜一郎
Agência Comercial do Japão
Av. Rio Branco, 193 Recife Pernambuco

建國九周年を迎へた滿洲國

滿洲の産業開發と東亞共榮圈確立

理想や題目の域を脱して實踐の第一歩を踏出した

——(PAGINA DE NOTICIAS DIVERSAS)——

【本社新京特報】太平洋の浪高からんとする時、近衛内閣の基本國策要綱に掲げられた『大東亞共榮圈の確立』はいよ〳〵重要性を増し、その成否は我が國運の前途を決するものとして深甚な關心を集めて居る。現在の對支問題は勿論、對米問題、對英問題、佛印、蘭印、タイ國等に關する問題の全部を擧げて結局『大東亞共榮圈の確立』と云ふ根本問題から出發して居るのであつて、この根本問題を離れて我が對内政策も語り得ない、この意味に於いて其れは高度國防國家の建設と共に我國の最高國策であり、締結された日獨伊三國同盟に於いて、獨伊兩國は大東亞に於けゞ日本の指導的立場を認める事を約し、新東亞の建設は單なる理想や題目の域を脱して實踐の第一歩を踏出したのであゞ

然して大東亞共榮圈確立の目標は何處に置かれてあるかと云ふと、まづ第一には共榮圈を通じての廣汎な地域に於ける經濟の最も合理的な運用に依つて資源の自給自足を圖り、更に進んで其圏内に於ける各地域の共に繁榮進歩する事を以てその大眼目として居るのである。之を平易に云へば資源ある地域は資源のない地域に之を供給し、技術の進歩した國は技術のおくれた國に之を提供し相互に有無相通じて、協力共に榮える地域を建設せんとするものであつて、之に就いては昨年末公表された經濟新體制の要綱に『日滿支を一環として大東亞を含む自給自足の共榮圏を確立し、その圏内に於ける資源に基づいて國防と經濟の自主權を確保する』と明示して居る、又政府が基本國策要綱を具體化する爲に發表した『日滿支經濟建設要綱』には『皇國の經濟をしてより高く、より廣く、より強いものたらしめ、之によつて東亞諸民族の生活向上が齎らし、各々その所を得しむる樣指導せねばならぬ』と述べて居る、この二つの發表の中に大東亞共榮圏確立に關する帝國の眞意が明瞭に看取されるのである、之によつて歐米の帝國主義と異る、壓制と侵略と搾取のない新しき經濟秩序を生む事が出來るのであつて、我が對支政策の基本國策である所謂近衛聲明の三原則と同じ精神に出づるものであり、我が最高國策の道義と權威とを世界に高揚するものである。

資源輸入を清算して自給自足體制を確立

着々として其の緒に就く

扨て東亞共榮圏の確立を考へるにまづ其根幹となるべきものは日滿支三國を打つて一丸とせる繋がりであり、更に其の中心となるべきものは日滿兩國の鞏固なる一體性である事は疑ひを容れないところである、之は歴史的な過程から云つても日滿から日滿支へ、日滿支から大東亞共榮圏へと發展して行つたコースから見ても明かであり、日滿不可分の關係こそは大東亞建設に缺く事の出來ぬ基本的な要素である、其處に三月一日を以て建國第九周年を迎へた盟邦滿洲國の擡まざる歩みと營々たる努力とが映し出され、今後に於ける其の重要なる役割が大きな意義を持つて居るのである。

滿洲國の資源開發は昭和八年から即始され、其後日滿經濟共同委員會の設置、幣制の統一、日滿通貨統制、産業統制法の實施と相俟つていよ〳〵基礎工作を確立、その結果資源の開發は建國創業の困難な環境の中にあつて着々その緒について、昭和十二年から彪大な五ケ年開發計畫に入り、其間支那事變勃發により加速度的に膨脹した急激なる我國の需要に即應して着々その實行に拍車をかけ今年は完成年度に當り、所期の目的を將に達成しようとしてゐる、然しながら最近の國際情勢は未だ之を以て充分とする事を許さず、我國は歐米からの資源輸入を清算して此處に自主的經濟の確保自給自足體制の確立を絶對的に期せねばならず、新たに日滿支を結ぶ綜合的な開發計畫を樹立すると共に滿洲國は本年四月以降新産業開發計畫の遂行に入る事になつたが、其の前提としては既に特殊會社の改革方針を發表し、所謂少數の精鋭主義によつて能率增進を企圖し、又滿洲重工業開發會社でも計畫遂行の具體案を考究中であり、然して滿洲産業開發の新計畫は取敢へず重點を石炭と鐵鋼に置き、内地ガスの技術を導入すると共に密山鶏岡、西安と卓資、北栗の五大炭鑛を滿洲炭鑛から分離獨立させ、又鐵鋼の部分では既に新體制確立を宣言した日本製鐵と滿洲所有の昭和製鋼とを資本技術共に提携せしめて、日滿一體の鐵鋼政策を促進する案が進められて居る。

一方滿洲國の昭和十六年度に於ける出炭計畫は關係各機關が審議を進めて居たが、この計畫によれば全滿洲の總出炭目標は十五年度の實績に比較して約二十七パーセントの增産で、かくして大東亞共榮圏の礎石たる滿洲國の資源開發計畫は着々として遂行されつゝあり、重要物資の海外依存を敢然として斷ち切つた大東亞の前途はまことに洋々たるものがある。

兎の手足が洋服の布地

【浦和特信】兎の手足が洋服地となつて奉公する。全國兎毛皮の生産は一千五百万枚に達し毛皮以外の手足は廢棄されて居たが、世間は一頭當り約五匁の毛がついて居たのを念して居たのを、埼玉縣草加町極東獣毛會社では、ここに過剰ありとして十四年三月以來纖維原料として研究した結果、昨年四月完成したので、試驗的に今日まで更らに操業上の研究をつゞけ、立派な原料たることを確認するところとなつた結果、二月一二日縣商工課へ兎毛紡糸製造許可願を提出本格的に事業を開始する事となつた、同社の昨年四月より、今日迄の操業實績を見るに、十二万封度の生産力が確實となつたので兎の手足蒐集を全國に宣傳努力して居る。純兎毛よりもスフを五十パーセント混用する方が紡糸として結果が良好なので、假りに年産二十万封度に能率を上げやうとせば、紡糸量三十万封度で内地羊毛代用として、ある程度の分野を劃する譯である。同社の研究した處によれば、脚部を水にひたし、藥品を加へて醗酵せしめ、温度を加へて製紙用ヒータ類似の機械で打解操作を行ひて毛繊をとる、昨年中四月よりの集荷兎脚七十万封度を生産した。用途は絹屑と兎毛を混紡して織物原料とし、また、羊毛と混じてフエルトあるひは特殊防水性加工を施してパッキン代用品を製作し得る、更に紡糸としての價値はスフ五十パーセントを混ずると羊毛と絹綿との混紡に比して少しも遜色なく、外見、觸感、强伸度良く、殊に保温力に富んで居る、今のところ十番手迄しか出來ないが逐次細物紡糸に確信をおいて居る、七番から十番まで一封度三圓二十二錢が生産費である尚は副利として骨及び皮は肥料として製出される。

大阪東京間通信に鳩

【大阪特信】可愛い鳩が大阪——名古屋——東京と毎日定期便をはじめる——傳書鳩の威力に目をつけた大阪府警察部では、去る昭和十一年鳩の飼育をはじめ、本部と交通の不便な山間警察署との連絡、僻地におこつた事件の速報など數々の成功をおさめ、現在その數の最初の二十羽から各署飼育の分を合せると約三百羽に達して居るが、同警察部では空襲の際などの電信、電話線など通信機關の杜絶した場合を考慮し近く警視廳との間に割期的な警察專用鳩便を實施することになつた。

この鳩便は名古屋の愛知縣廳警察部を中繼として東京——大阪間の距離は五百五十六キロかはい、鳩の能力は、七時間余りで飛ぶことが出來るはずで、特急の東京——大阪間九時間余にくらべると約二時間も早く、我が國としては定期的に鳩便をはじめるのは之れがはじめてである。

崔承喜スパイの嫌疑

【東京特信】昨秋三ケ年に亘る米、欧、南米舞踊行脚から歸來した半嶋と舞姫崔承喜が南米でスパーを働いたので、崔承喜の夫安正和はコロンビア公使館へ出頭抗議を申し込み當局に於ける適當の措置を講じていたいと要請した。問題の記事はチリ國首府サンチアゴで發行されるアルチマス・ノチシアス新聞に掲載され、その内容は舞踊家崔承喜は第二のマタハリとも稱すべき國際スパイであり官憲側で嚴重監視を行つたにかゝはらず、彼女の藝術に傾倒するコロンビア國の高官から同國の機密を盜み出したと云ふのであるが、安正和は自分の妻がスパイなど飛んでもない濡衣であり、右新聞記事の取消方を當局から要求してもらひたいと公使館當局へ依頼したのであつた。

小學生に純綿の靴下

【東京發】全市の小學生に純綿の靴下が配給される——これは『二、三日履いたら破れる』といふお母さん達の惱みに應へて警視廳警察部が商工省、府、繊維製品小賣組合聯合會等と協議した結果差當り男女小學生用廿萬足を配給する事に決定去月四日東京府全小學校にこの切符が割當配布した。今回の分は小學生四人に一人の割合しか渡らないが、逐次第二回第三回と增配給する筈で五月頃までには新入生から六年生まで一人残らず一足は手に入る計畫になつて居る。尚ほこの靴下は國策に副つて三割だけスフが混入してあるがスフ五割、オールスフなど、は比較にならぬ。お母さんも大喜び。

南總督へ獨最高勲章

獨逸ヒツトラー總統は朝鮮總督南大將に獨逸最高勲章を贈つた。傳達式は在大連ドイツ國總領事オイゲン・オツト將軍に依つて擧げられた。

列强の空軍數を比較

【紐育發】工業大學に於いて航空專門家會議が開かれ席上ホリスター海軍航空大尉が『現代戰に於ける軍用機の價値』と題する講演を行つた、右講演に於いて最近、最も確實なる列强空軍の勢力は

獨逸　四万機
英國　三万機
米國　六千機
伊太利　三千機
日本　二千五百機

にして、米國の軍用機生産力は一ケ月約九百機であるが六、七月には倍加して千八百機、年産二万一千六百機に達する見込みである旨を發表、さらに急降下爆撃機が降下より立ち直る際におこる飛行士の昏倒問題等について述べ、英國には米國の『空の要塞』より優秀なる重爆撃機があり、ドイツでは一千馬力、十六シリンダーのデイゼル機を試作のこと及び今後の戰闘機は時速四百マイル以上裝甲板張り、硝子も耐彈硝子であり、火力も從來のものより倍加、機關は液冷エンジンが發達するであらうと豫測談を行つた。

醫者が鱈肝油を僞造

リオの衛生局ではボタフオーゴ區内の病院で使用する鱈肝油に往々僞造品が現はれるので不審を抱き窃に嚴探中、右は同じボタフオーゴに居を構える醫者の某が自宅で密造し各病院へ賣込んでゐる事が判明した。

傷害保險金を種子に

サントアンドレーに居住するローザ・ガルザバなる娘其働き先きのリオチア商會工場で就業中昨年二月過つて機械に手を挾まれ大切な三本の指を失つた。當時傷害保險會社から九百九十三ミル六百レースの保險金の支拂を受けたが、實際醫療に費した金は一コント二百廿四ミルレースであつたから、ローザ及び父兄達は保險會社へせめて實費だけでも支拂ひ呉れるやう交渉中その事をどう何處で嗅ぎつけて來たか數日前ペドロ・サンチアゴと稱する男がローザの家を訪問し自分は斯ういふ事件の取扱に充分經驗を有する者であるが、三本の指まで無くして一コント内外の保險金で事濟みにすると云ふ法はない。交渉の仕方によつては何コントスでも取れる。お氣の毒に思ふから自分が一とはだ脱いで上げやうと思つて態々訪問した。

と如何にも親切氣に談るのであつた。ローザの家ではもう是れ以上保險會社を對手にしたつて駄目だから諦めると一時は謝絶したるも再度い訪問を受け『それではあなたに事件をお委せするから宜ろしく頼む』と云ふ言葉に乘じ、肚に一物あるサンチアゴは、では是れから裁判所に同道して訴訟の手續きをしやう、訴訟するには先づ保證金として療養費に費した金額に相當するものを一時裁判所へ預け入れる必要がある。

と云ひ巧言を弄して一コント二百廿四ミルレースを調達させ、聖市の裁判所へ同道し裁判所の入口で『是れから係官に渡して來るから……』と言ひ保險金を受取るや急いで所内へ這入つて行つた。併し、それきり待つて暮らせど幾時間經つても出て來ないので、係りの者に事情を打ち明けたところ裁判所では其のやうな事件を受け付けて居ないと聞かされ、果ではだまされたと氣づき早速中央警察に届け出たところ、右ペドロ・サンチアゴと云ふ奴は有名な斯うした事件專門のインチキ師だと云ふ事が判明した。彼奴は所謂『保證金』を受取るや否や裁判所の表門から裏門へ籠抜けして逃亡したもので、被害者にとりては踏まれた上にも蹴られた災難であつた。

聖市クリチバ間電話

聖市とパラナ州方面との商取引の發展に伴なひ直通電話の必要を叫ばれてゐた事は久しかつたが、ブラジル電話會社では愈々之れを實現せしめる運びとなり本月二日パラナ州執政官マノエル・リバス氏司會者となりカストロに於てサンパウロ直通電話線架設用最初の電柱を立て、起工式を行つた。

神の子と稱して凌辱

リオ州ビライ・サンタナに耕地を有し醫師歯科醫藥劑師の免狀を有するほか豫備陸軍中尉なるドミンゴス・デ・メネーゼスなる男、如何なる惡魔がみついたものか、自分こそ眞正な神の子だと言ひ出しヘンな數を設いて居るうち、最近それを信じて居る男女が現はれるに至り信者のしるしだと稱して肉體に烙印を押した上、女達は自己所有のファゼンダに連れ行き、そこに設けたるトンネルの中に寢せ、神樣への犧牲だと言つて凌辱を加へ、朝になつて附近のビライ河に連れ出し、そこで『清めの水浴』と稱してトマ・バンニヨさせてゐた。

△

一方陸軍中尉のソテロ・ファリアス・レモスが死因不明のまゝになつて今日まで謎の死として世人から怪まれて居たところ、同人内縁の妻デリゼッチ・デルヴケなるもの、密告に依り上記の始末が暴露した上ソテロ中尉は彼の邪教を信じ或る日『お前の女房はお前を裏切つて居るぞよ、是れは神のお告げである』と聞かされ、逆上悲觀の極自殺を遂げたる事まで判明した。自稱神の子ミンゴスは直ちに逮捕され目下嚴重取調べを受けてゐる。

サンパウロ女學院陣容整ふ

サンジヨアキン街からタマンダレー街の電車通りへ引越したサンパウロ女學院は、其の外形に伴つて未だ移轉草々にも似ず諸設備が遺憾なく整つて居る、寄宿舎の第一要素たる採光、通風は申分無く、邦語、葡語、裁斷、手藝等の各教室及び階下の洗濯場湯殿に至る迄以前の借主が學校だつた故か凡て誂らへ向きである。廣々とした裏の校庭はバスケットボールの運動場に準備中で、智育体育共是れならば充分授けられるであらう。獨立經營としての校長の骨折りが察しられる。

ペルナンブコに日本商品陳列所

南伯に於ける茂木清吾氏を統領とするサンパウロ貿易斡旋所の斷えざる努力と相俟つて、北伯に雄々しく其一翼を張つたペルナンブコ貿易斡旋所では貿易報國を念とする吉田喜一郎氏を主宰者と爲し一昨年五月以來北伯に對する日本品の進出に、あらゆる獻身的努力を續けて既に成績の見るべきものがあるが、大戰に因る英獨商品の全面的退却こそ正に日本品進出の絶好機會なれば同所に於ては、改めて貿易組合中央會の贊同を得て今回レシフエ市目抜きの場所に日本商品陳列所を設けた。

之れに對して南伯貿易業者の協力と同機關の利用を望んでゐる。

アラサツーバ相撲大會

力十張り切る

第六回國防獻金相撲大會が華々しく開催される。之れは恒例海軍記念日に催される筈であつたが農繁期のため日曜日に繰り上げられたもので、時局柄出場力士及好角家共に前年よりも一層張り切つてゐる。尚大原商會では賛助金を醵出した外見事な優勝旗を寄附して大いに景氣を附けた。

實業野球リーグ戰

第七目目、四月日七日（日）蜂谷對海興海興先攻にして正午開始、海興四回戰で二点を擧ぐれば、蜂谷五回戰裏で三点を得、海興六回戰で一点を擧ぐれば、蜂谷八回戰裏で二点ゞ得、海興は以下最終回戰迄に一点を得たのみで最古參たる蜂谷には抗し得ず、四對五で蜂谷辛勝す。第二次試合、羽瀬對ブラ拓、ブラ拓先攻にて開始、前半に於てブラ拓九点を取り、後半に入つてブラ拓得点無く、羽瀬又五点を獲得すれば、羽瀬一四点差大きく一九対九、七回戰ゴルドゲームで羽瀬人勝する所となつた。第八日目五月十一日（日）西谷對東棉、東棉先攻にて正午開始、前後半を通じて一点、点小刻みに刻み付けた東棉に對して、西谷は前半にて三点を得たのみで後半にて得点無く、結局八對三で東棉の勝利に歸した。

第二次試合、カ中尾對聖報聖報先攻に開始されたるも廿才前後青年若手揃の聖報も二点を擧げたのみで之亦るカ中尾には如何ともし難く一五對二でカ中尾快勝す

第一次大戰の轍を踏み伊希戰の間隙に

乘じ火事泥稼ぎを謀る英國

（第一面より續く）

又向後とても從前同樣の氣持ちを續け行くためにリーゴー政府へ楯軸加盟を勸告せしめた。抑々我國は最初からバルカンに兵を進める意圖は無かつた。

△

ギリシヤに於て英軍が敗退するまでは廿四萬の應援軍を送つたとチヤーチルは言明してゐたが、愈々戰利あらずと見るや僅かに六萬を送つたに過ぎずと前言を訂正した。併し最初廿四萬を送つたと言つた當時はその大軍を南部より一時に進擊させ一九一八年の戰闘に於けるが如く、ドイツ軍を一氣に撃破すると豪語したのである。然るに其後二週間を出でずしてあの醜態を演じた。斯の如くチヤーチルの大言壯語は矛盾だらけで然もウソ八百を並べてゐる。今回ドイツ軍はバルカン戰爭で已に七萬五千の死傷者を出したと放送せしめてゐるが、ギリシヤへ送つた我軍は特に精兵を選び開戰以來一番死傷者數が少なかつたのである。

△

飜つてダニューブは凡ての点から云つて歐洲では最も重要な河であるが、今後は該流域は自由に航行し得るやうになつた。バルカンに對しては第一次大戰前に於ける狀態に回復しさへすれば可いので、[illegible]等の望みはないのである。又政治的に我が志す所はバルカン諸國の平和維持にあり、經濟的には各國相互の生産物交換である。そして之れに對應する新秩序の樹立を計ることである。

交戰國ではあるが我々は決してギリシヤをにくんではゐない。今となつて見ればセルビヤ人も交戰の害有つて益なき事を自覺したであらうが、バルカン敗殘國の全部にその自覺があるかは疑問である。それどころか敗戰を最初から知りつゝ戰ふ、これより大なる愚劣と罪惡はない。

デモクラシー政治の害毒

金權々勢惡用

凡て金權に支配されたデモクラシー政治家が臆面もなく以上の害毒を流してゐるのだ。

諸君！

金權々勢を惡用して飽くまでも我國を滅ぼそうとする併し如何にデモクラシー野心家が横暴な振舞をしても我々は斷じて一九一八年の狀態を繰り返へさない積りである。それは長年行届いた訓練に依るわが兵力と經濟力が許さないであらう。

現下の我が軍は世界最新の武器を備へ今年末から來年にかけては猶一層優れた武器が完成する。余は大なる自信をもつて豫定計畫通りに邁進する。我が軍の將兵は上官の命令とならば生命を賭して遂行する美点を有する。同時に國民の信頼は一に軍にかゝつて居り此戰爭がユダヤ主義的デモクラシーの平和の敵に對する撲滅戰たる事を自覚してゐる、切言せばこの戰爭によりドイツ自身を守ると共に人類の福祉を擁護し增進すると云ふ理想に燃えて戰つてゐるのである。依つてたとへ戰が長期に亘るとも一旦我國が取還したものは再び彼等の魔手には渡さない而してこの地球から金權ユダヤ主義が影を没するまではどこまでも戰ひぬくであらう事を玆に重ねて繰り返し强調して置く。

終りに忠勇なる戰没勇士の英靈に深謝しその遺族へ敬意を表すると共に常に正義の軍の聖靈と神威を與へ玉ふ天の神へお禮を申し上げ將來も赤誠えず我々を護らせ玉ふやう諸君と共にお祈りを捧げやう。（終）

聖市グロリヤ街三五二
電話二一六八四八
淺倉齒科院
Rua da Gloria 352
S. Paulo
(Largo do S.Paulo)

DR. OCTACILIO GUALBERTO
CIRURGIA — VIAS URINARIAS
CONSULTORIO
Rua 7 Abril, 235 - 5.o and. Fone. 4-7229
腎臟及膀胱病專門
X光線料
聖市ルア・セテ・デ・アブレウ
二三五番—五階
●診察時間
毎日午後二時ヨリ
五時マデ

MINAMIDANI & CIA.
Rua Xavier de Toledo, 84 - 2.o and. s/13
ラヂオ
製作販賣並ニ修繕
懐しい母國の聲をハツキリお聽きになりたいお方は、特に日本の聲が明瞭に聽かれる樣に製作する當方の受信器をお擇び下さい。
聖市シヤヴイエル・デ・トレド街八四
二階十三號
南谷商會
電話四—五九一二番

大阪商船
發着廣告

日本へ
バナマ經由　關東　丸　横濱　サントス發　五月廿二日
バナマ經由　あらびあ丸　横濱　サントス發　七月　七日
バナマ經由　西阿　丸　横濱　サントス發　六月四日
バナマ經由　鞍馬　丸　横濱　サントス發　七月廿三日
バナマ經由　西阿　丸　横濱　サントス發　六月十六日
バナマ經由　鞍馬　丸　横濱　サントス發　八月一日
アフリカ　ブエノス經由　關東　丸　神戸　サントス着　六月廿五日
バナマ經由　あらびあ丸　横濱　サントス着　八月中旬日
バナマ經由　西阿　丸　横濱　サントス着　二月廿六日
バナマ經由　南　阿　丸　横濱　サントス着　五月廿六日
バナマ經由　西阿　丸　横濱　サントス着　四月十五日
バナマ經由　南　阿　丸　横濱　サントス着　五月廿八日

日本より
バナマ經由　南　阿　丸　横濱　サントス着　五月十二日
バナマ經由　西阿丸　南阿丸　鞍馬丸　八一等船　六月十三日
●東亞丸　關東丸　西阿丸　南阿丸　鞍馬丸　八一等船
客ノミ御引受可申候　詳細は弊社左記代理店へ

サンパウロ　ブラジル大阪商船會社
(Soc. de Nav. Osaka do Brasil Ltda.)
Rua Cidade de Toledo, 31 SANTOS
聖市　ブラジル大阪商船會社出張所
(Soc. de Nav. Osaka do Brasil Ltda.)
Filial de S. PAULO
Rua Alvares Penteado ,200 S. PAULO
リオ　Wilson Sons & Cia. Ltda.
Avenida Rio Branco 37 Rio de Janeiro

Redação e Administração
R. Pires da Motta, 838
C. P. 1243 Tel: 7-1614

NAMBEI SHIMPO

(SEMANÁRIO SUL AMERICANO) PÁGINA BRASILEIRA

Diretor: J. V. França
Proprietaria:
Isaura Murai

FUNDADO EM 1928 | S. PAULO — QUARTA - FEIRA 14 DE MAIO DE 1941 | SEMANARIO, N.o B-338

NENHUM AUMENTO DE PREÇO E' PERMITIDO EM GENEROS DE PRIMEIRAS NECESSIDADES

Energica resolução da C. D. E. N. para proteger o consumidor de certas especulações

Rio. Comunica-nos o o Departamento de Imprensa e Propaganda: "A Comissão de Defesa da Economia Nacional, tendo em vista as instruções diretas do presidente da Republica destinadas a proteger o consumidor contra quaesquer especulações de preço e ainda a sua Resolução n.o 3, de agosto de 1940 e considerando que muitos generos de primeira necessidade a cuja majoração de preço que as circunstancias decorrentes da da guerra não justificadas em tal majoração, resolveu que sem o prévio consentimento desta comissão, nenhum aumento será permitido nos preços daqueles generos.

Os artigos de consumo obrigatório atingidos pela resolução da C. D. E. N., são os seguintes: leite, manteiga, queijo, aves e ovos, farinha, massas e pães, carnes e derivados, cereaes, legumes, frutas, batata, peixes secos e frescos.

Os infratores serão punidos na forma do artigo 8, do decreto-lei n.o 1641 de 29 de setembro de 1939, sem prejuizo de responsabilidade, que lhes advier por infração do decreto-lei n.o 869 de 18 de novembro de 1939, podendo ser aplicadas as competentes multas, além de prisão com fechamento dos respectivos estabelecimentos, a criterio da comissão.

Os varegistas não poderão, sob as penas das mesmas penalidades, recusar o fornecimento aos seus clientes das quantidades e qualidades que lhe são geralmente fornecidas, como não poderão os atacadistas recusar aos varejistas as quantidades e qualidades normalmente fornecidas pelos mesmos preços dos tabelamentos resultados daquela resolução.

Para execução destas medidas, será creada, imediatamente uma comissão mista permanente constituida por autoridades federaes e municipaes, encarregados do tabelamento da economia domestica e da fiscalização domestica.

A resolução da Comissão de Defesa da Economia Nacional, aprovado pelo presidente Getulio Vargas, entrará em vigor imediatamente, ou seja, na data da sua publicação".

Envoltórios de algodão no revestimento dos fardos

Dentro de um ano será substituida a juta

O ministro da Agricultura expediu a seguinte portaria sobre os envoltórios de algodão no revestimento dos fardos deste produto:

"O ministro de Estado, usando das atriduições que lhe confere o art. 13, do decreto n. 24.049, de 27 de março de 1934: Considerando a necessidade de aumentar o consumo interno do algodão com a sua aplicação em outras utilidades, considerando a situação anormal que atravessam os mercados externos, impossibilitando a exportação de grande parte da produção; considerando as resoluções do Conselho Federal do Comércio Exterior, aprovadas pelo exmo. sr. presidente da Repûblica, relativas á substituição obrigatória dos envoltórios de juta importada pelos de algodão, no enfardamento dêsse produto, RESOLVE: a) tornar obrigatória, dentro do prazo de um (1) ano, a substituição de envoltórios de juta importada, pelos de algodão, no revestimento dos fardos dêste produto. 1-4-1941. (a) Fernando Costa".

O emprego da quinina na LUTA CONTRA O PALUDISMO NA ARGÉLIA

Em 1841, um general francês num seu relatório relativo á Argelia: "As únicas colonias que nesta terra se têm desenvolvido são os cemitérios". Essa constatação melancólica fazia alusão ás numerosas epidemias de paludismo que minavam, na Africa do Norte, a capacidade de resistência da população indígena e dos colonos. Esse general vivia numa época anterior á do seu compatriota Laveran, que descobriu a presença do parasita do paludismo no sangue do impaludados, e á daquela em que Sir Ronald Ross demonstrou que era o mosquito que assegurava a transmissão da doença.

Naquela época, não se pensava em França em colonisar, na Africa do Norte, os territórios situados ao sul da linha que vai de Birkadém a Douera. Considerava-se a Mitidja como um grande pântano onde imperavam a doência e a morte.

A Argélia de hoje é um verdadeiro monumento erguido em honra da perseverança dos seus pioneiros francezes, europeus e argelinos. O saneamento dos pântanos e a quinina fizeram desaparecer quasi por completo a temível malária em varias partes do seu território. As planicies baixas, que outrora eram os fócos que asseguravam a eclosão de biliões de mosquitos do paludismo, tornaram-se agora verdadeiros jardins ou parques prósperos.

A quinina desempenhou um papel importantíssimo nessa luta contra pântanos e mosquitos. Outrora, os colonos tomavam doses fortíssimas de quinina mas, desde as últimas recomendações da Comissão de Paludismo da Sociedade das Nações, tem-se aplicado o tratamento moderno de curta duração pela quinina. Esta receita é a seguinte tomar contra o sezonismo 400 miligramas de quinina durante toda a estação das febres e, para o tratamento propriamente dito, 1 dose de 1 grama a 1 grama 30 centigramas de quinina por dia durante 5 a 7 dias.

Pode-se dizer com razão que as terras cultiváveis da Argélia foram conquistadas sobre a natureza e que as ricas colheitas que elas dão atualmente são fruto dos pacientes esfôrços que foram consagrados á luta contra o mosquito do paludismo.

A cultura de colorau e tabaco no protetorado

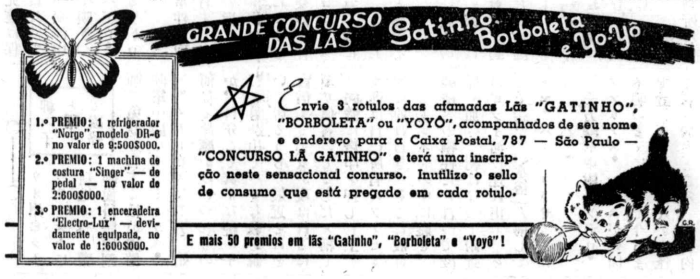
Ensaios seguidamente efetuadas desde 1933 na Boémia Meridional e na Morávia resultaram que o colorau e o tabaco pódem ser cultivados excelentemente bem nas regiões quentes desses países. Já os primeiros êxitos colhidos foram tão animadoras que no ano passado se encetou a cultura de colorau em grande escala, tendo tambem ampliado grandemente a do iabaco aí já fomentada. Aproveita-se amplamente na prática, os ensinamentos decorrentes de numerosas experiências efetuadas por pesquizadores alemães no âmbito do cultivo e do beneficiamento do tabaco, especialmente no que concerne aos resultados de ensaios tentados pelos institutos de pesquizas do Reich e que determinam como condição essencial, a aplicação de sementes de primeira classificação. Foi instituido um Sindicato de Colorau ao qual foi atribuido a a providência dos interesses favoraveis as culturas tanto do tabaco como do colorau.

A colheita do tabaco obtida em 1940 ascendeu a alguns vagões ferroviários carregados com fumo seco o qual mereceu uma classificação tão alta que fez com que a área destinada à cultura de tabaco fosse ampliada em 150 por cento. Mais de 300 fazendeiros estabelecidos em 84 aldeias cultivam o tabaco hoje em dia com grande animação.

A cultura do colorau está sendo feita por mais 700 fazendeiros em 120 aldeias. Nesse âmbito, trata-se de colorau para tempero, já que colorau como legume, é cultivado desde longo tempo com os melhores resultados. A colheita de 1940 comportou aproximadamente 10 vagões de colorau para tempero sêco e pronto ser moido, aos quais se devem acrescer mais outros vagões carregados com colorau fresco e enviado à indústria de conservas, Nas propriedades rurais de grandes proporções, colheu-se em média, 15 duzias de pimentões de colorau por hectar, com o que fica plenamente comprovada a exelência da terra para o cultivo dessas plantas de climas quentes. Por via das instalações óra em construção e destinadas especialmente à dessecação, moagem etc., a indústria germânica estará capacitada à uma participação em consideravel escala nessa nova vitória economica, uma vez que antes de mais nada, dispõe de grandes experiências concernentes e economia de trabalho.

A aplicação do veneno de cobra no combate contra o cancer

Numa assembléa realizada pela Associação de Químicos Alemães, em Dresden, o Prof. Dr. F. Micheel explanou sobre "Antigenos e o Cancer" participando tambem observações comprovantes de que extrações retiradas de orgãos, de tecidos cancerosos especialmente tambem veneno de cobra ou liquidos do corpo que contenham albumina como sôro, sangue, etc., pódem as vezes ser empregadas como influência curativa em caso cranco, Substâncias albuminosas que são inseridas num organismo. pódem exercer um efeito surpreendente naquele setor. O corpo vivo desenvolve imediatamente defesa contra o intruso em formando substâncias antigenicas que desdobram um efeito de resistência de modo todo caracteristico e unicamente contra o intruso. Veneno de cobra produz forças de resistência assáz poderosas ou sejam os antigenos e o conferencista indicou que o efeito do mesmo não consta de mais nada além de junção de fermentos eliminadores da albumina que atuam sobre o tecido doente. Pela introdução do veneno de cobra então, o organismo doente é obrigado a formar antigenos, para assim conseguir uma superioridade sobre o cancro. O conferencista frisou entretanto que ainda se deve esperar novos e sensacionais ensaios. Contudo, os resultados já obtidos são tão notaveis que por certo, deveriam encontrar ampla repercussão além dos circulos interessados. RDV.



醫學の智識を應用して壽命が延びる乎

斯界の一權威 渡邊醫學博士談

【東京特信】長生きは誰もしたいのです、ところが日本人は諸外國人の人達にくらべると壽命が短い。これは數字の示すところですがではこれ以上に日本人の壽命は延ばすことが出來ないだらうか、これを醫學博士渡邊定氏から聞くことにしませう。

△

世界には一ケ年に三日位るしか雨の降らない土地があります、アラビヤのアデンがその一例ですが、こんな處にでも人は住んでゐます。また非常に高い温度の土地でも、空氣さへ乾燥してゐると人は住むことが出來ます。けれ共、このやうな環境の悪いところに住んでゐる人の壽命はどうしても短い。ところが日本のやうに氣候温和で水清く、五穀のみのりのよいところの死亡率が世界文明國のうちで第一位にあるのは何故だらうか。

△

現在年齢別に死亡率のわかつてゐる國は、世界で三十二かゝ三ありますが、日本より死亡率の高いのは智利と印度とエヂプトだけですなるほど日本人にも八十歳百歳まで生きて居る人があります。人生古來稀なりと云つた七十歳も最近ではそれ程珍らしくなくなりましたが、これを歐米人にくらべると、千人生まれて八十歳になる數は日本人男子で約七十三人、女子では約百二十五人しかありませんがドイツや英國、米國人になると男子で百八十人、女子だと約二百二十人以上です

△

日本で今一番必要な十五歳から六十歳までの生産年齢にあるもの、一ケ年の死亡は約四十万人ですが、これをドイツや英米人の死亡率で行けば、半分の二十万人で濟むこと、なります。三四十年前には五六十万人の割合で死亡してゐたアメリカの黑人でさへ、今日では約二十六万人で濟んでゐます。結局日本は十五歳から六十歳までの間に、他の文明國から見ると約二十万人の男女が余分に死んで居るのですが、損失はそれだけでなくその藤には尙ほこれに十數倍する病人が居るのです。

△

また一歳から十五歳までにも日本は二十四、五万人が他國より多く死んでゐます。しかもこの年齢は純粹の清費者なので、國家にとつても個人にとつても全く無意義、無駄な死亡です。そこで問題は、日本人は體質的に死亡率を歐米人の線まで引きさげることが出來ぬ人種であらうか。どうして斯樣に有用な人々が多く死なければならないと云ふことですが、私は日本人の死因及び死亡率の推移を詳しく調べて見て日本人の壽命は夢のやうな長壽法の發見を待つまでもなく、現在の醫學の知識を應用するだけで、乳幼兒、青壯年の死亡は現在の三分の一或は五分の一以下に減じて、十分に壽命を延ばすことが出來ると信じます。

△

しかし、それには、まづなによりも『われ等の壽命は延びる、國家の爲めにも延ばさなければならぬ』と云ふこの信念が必要で、これなくしては飽き〳〵するほど豐富に設けられるも保健法も食慾のない飽食と同じで少しも肉となり骨とはならないのです。

子供の日光浴

爽涼の秋も晩け て豐かに稔る收穫の時季ですが、お子さん方も夏の間に鍛へた身体に、秋の仕上げをしなければならない時季になりました。

▽……△

幼兒の三大死亡原因の一つである冬の肺炎も、秋の仕上の如何が重要な影響を及ぼします、自然の植物の實りの秋こそ、お子さん方にとつても健康の實りの時です。丈夫なお子さんを家の中にばかり遊ばせるのはいけません。天氣のよい日には、五分でも十分でも多く外で遊ばせる樣にします

夏の間は太陽の光りも強烈ですし、知らず識らずの間に豐富な紫外線で皮膚を焼くことが出來ますが、これからは太陽の光りは弱くなる一方ですから、努めて外へ出で、夏に焼いた皮膚をもう一度焼いて仕上げます、秋の日光浴は夏とちがつて、足を何分間、手を何分間太陽に當てるなどと云ふむづかしいことはいりません。

▽……△

日射病の心配もありませんから、一人で外へ出られる子供さんは鍔の廣くない帽子をかぶせ十分太陽に當るやうに、小さいお子さんお母さんが、だつこして、すんだ秋の大氣の中で自然の惠の光りを浴びませう、短時間でしたら帽子なども不要であります。

Kinoz "SETTA"
FABRICA DE LINHAS SETTA
Caixa Postal 2938 - SÃO PAULO

CHÁ RIBEIRA PRETO

ESCRITORIO SUPLICY
SÃO PAULO — 2-5137 SANTOS — 5-171
RUA DA QUITANDA, 96 - 1.o and. RUA FREI GASPAR, 33, sob.

社告
野崎彌太郎
右弊社々員北西線及バ線の愛讀者各位を訪問致させ候間何卒宣敷く御配慮下され度く御願申上候
三月十五日
南米新報社

當方は紐育珈琲取引所及び同地ウオカート兄弟商會の代理人で廣く珈琲、棉花、爲替等誠實に取扱つて居ます。
日本人各位の御用命を待つ
(四四)

料亭 青柳
聖市
タバチンゲーラ五六
電話 二一—四八

安瀨 ANZE MOLIZI
CAIXA POSTAL 300
ARAÇATUBA.N.O.B.
本店 アラサツーバ市
事務所 精米所 珈琲倉庫
電話五四 郵函三〇〇
安瀨商會
支店 アグアリンバ
内外雑貨 食料品
珈琲 フバ工場
支店 ヴアルバライゾ

MASAKI & IYDA LTDA.
MACHINA SÃO PAULO
DE
Descaroçar Algodão
Telephone: 31 - PROMISSÃO
L. Noroeste

CASA - TERRENOS
HYPOTHECAS
Immoveis para industrias
▽……△
家屋、土地
抵當金融
賣買
Domingos Leardi
Corretor de immoveis desde 1918
Praça da Sé, 62
1.o andar